



藤沢記者クラブ各位

藤沢市2021年4月1日付 定期人事異動について

1 今回の人事異動の概要

今回の人事異動は、新たな市政運営の総合指針において鈴木市長が目指す「郷土愛あふれる藤沢」の実現に向けた取組や新たな行財政改革の推進に対して、職員が意欲を持って職務に取り組めるよう適正な配置を行いました。また、喫緊の課題解決と重要施策の推進に優先的に取り組むことを基本的視点とした組織改正にあわせた人事異動としています。

2 人事異動者数

全体の人事異動者は、1,395人(市長部局1,005人,教育委員会136人,行政委員会18人,消防局236人),新採用は88人。

3 今回の異動の特徴

(1) 重要施策の推進に向けた組織力の強化

重要度や緊急性の高い施策の推進に向けて、組織力の強化を図ります。特に、喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症の感染防止策について優先的に取り組みます。

(2) 女性職員の管理職への登用

積極的な女性登用により、女性管理職の割合は、24.3%(前年度比0.8ポイント増)になります。

行政職給料表(1)において、新たに部長級1人,所長級2人,課長級6人,課長補佐級16人,計25人の女性管理職を登用します。

(3) 若手管理職の積極的な登用

人材育成を推進するとともに、組織の活性化を図るため、管理職の各職位において若手の登用を積極的に行います。

(4) 他団体との人事交流

・国,県等との人事交流

(派遣)総務省2人,内閣府1人,厚生労働省1人,国土交通省1人,消防庁2人,神奈川県1人,神奈川県後期高齢者医療広域連合2人,(公財)東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会2人,全国消防長会1人

(受入)神奈川県警2人

・近隣自治体との人事交流(受入)茅ヶ崎市1人,寒川町1人

以上

*この資料に関する問い合わせ先

藤沢市役所 総務部 職員課

担当: 人事担当

内線: 2251

直通: 0466(50)3583